

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

2023年 5月 31日

宮崎市長 殿

提出者
住 所 北九州市八幡西区黒崎三丁目9番22号



氏 名 株式会社 新菱
代表者 代表取締役 土山 正明
電話番号 093-643-2777
扱 い 宮崎工場 工場長 後藤 敬
電話番号 0985-85-6157

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 新菱 宮崎工場
事業場の所在地	宮崎市清武町今泉丙1864番地9
計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	電気機械器具製造業(半導体装置部品の洗浄)
②事業の規模	資本金 5億
③従業員数	39名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	廃油→中間処理→再資源化(燃料) 廃酸→中間処理(中和)→最終処分委託(埋立) 廃アルカリ→中間処理(焼却)

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役 → 廃棄物管理責任者 → 廃棄物排出責任者 →

特管産廃管理責任者

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（2022年度）実績】 別紙のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	排出量	1.7 t	39.6 t
	(これまでに実施した取組) 再資源化を行う業者に委託し、再資源化を図った。		
②計画	【目標】 別紙のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	排出量	1.4 t	36.0 t
	(今後実施する予定の取組) 再資源化を行う業者に委託し、再資源化を図る。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類：廃油、廃酸、廃アルカリ 取組み：品名毎に容器を準備し、分別する。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類：前年同様 取組み：前年同様

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0 t	17.8 t
(これまでに実施した取組) 再資源化を行う業者に委託し、再資源化を図った。			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	1.4t	30.0 t
(今後実施する予定の取組) 再資源化を行う業者に委託し、再資源化を図る。			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	全処理委託量	1.7 t	21.8 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1.7 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	21.8 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 再資源化を行う業者に委託し、再資源化を図った。		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	全処理委託量	1.5 t	20.0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	1.5 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	20.0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 再資源化を行う業者に委託し、再資源化を図る。		
※事務処理欄			

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役 → 廃棄物管理責任者 → 廃棄物排出責任者 →

特管産廃管理責任者

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

② 現状	【前年度(2022年度)実績】 別紙のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	汚泥
	排出量	123.4 t	18.2 t
	(これまでに実施した取組) 再資源化を行う業者に委託し、再資源化を図った。		
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	汚泥
	排出量	50.0 t	17.0 t
	(今後実施する予定の取組) 再資源化を行う業者に委託し、再資源化を図る。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類：廃油、廃酸、廃アルカリ 取組み：品名毎に容器を準備し、分別する。
② 計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類：前年同様 取組み：前年同様

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
② 現状	【前年度（ 2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	汚泥
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	汚泥
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
② 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	汚泥
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	62.0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 再資源化を行う業者に委託し、再資源化を図った。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	汚泥
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	100 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 再資源化を行う業者に委託し、再資源化を図る。		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

② 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	汚泥
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	汚泥
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

② 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	汚泥
	全処理委託量	61.4 t	18.2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	61.4 t	18.2 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 再資源化を行う業者に委託し、再資源化を図った。		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	汚泥
	全処理委託量	50.0 t	17.0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	20.0 t	17.0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 再資源化を行う業者に委託し、再資源化を図る。		
※事務処理欄			

廃棄物(特別管理産業廃棄物)処理計画書 集計表

(別紙)

単位:t

産業廃棄物の種類		廃油	廃酸	廃アルカリ	汚泥					合計
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項										
①現状(2022年度実績)	排出量	1.7	39.6	123.4	18.2					182.9
②計画(2023年度目標)	排出量	1.4	36.0	100.0	17.5					154.9
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項										
①現状(2022年度実績)	自ら再生利用を行った量	0.0	0.0	0.0	0.0					0.0
②計画(2023年度目標)	自ら再生利用を行う量	0.0	0.0	0.0	0.0					0.0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項										
①現状(2022年度実績)	自ら熱回収を行った量	0.0	0.0	0.0	0.0					0.0
	自ら中間処理により減量した量	0.0	17.8	62.0	0.0					79.8
②計画(2023年度目標)	自ら熱回収を行う量	0.0	0.0	0.0	0.0					0.0
	自ら中間処理により減量する量	1.4	30.0	100.0	0.0					131.4
産業廃棄物の処理の委託に関する事項										
①現状(2022年度実績)	自ら埋立処分を行った量	0.0	0.0	0.0	0.0					0.0
②計画(2023年度目標)	自ら埋立処分を行う量	0.0	0.0	0.0	0.0					0.0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項										
①現状(2022年度実績)	全処理委託量	1.7	21.8	61.4	18.2					103.1
内訳	優良認定処理業者へ処理を委託した量	1.7	0.0	0.0	0.0					1.7
	再生処理業者へ処理を委託した量	0.0	21.8	61.4	18.2					101.3
	認定熱回収業者へ処理を委託した量	0.0	0.0	0.0	0.0					0.0
	認定以外の熱回収業者へ処理を委託した量	0.0	0.0	0.0	0.0					0.0
②計画(2023年度目標)	全処理委託量	1.5	20.0	50.0	17.0					88.5
内訳	優良認定処理業者へ処理を委託する量	1.5	0.0	0.0	0.0					1.5
	再生利用業者へ委託する量	0.0	20.0	50.0	17.0					87.0
	認定熱回収業者へ処理を委託する量	0.0	0.0	0.0	0.0					0.0
	認定以外の熱回収業者へ処理を委託する量	0.0	0.0	0.0	0.0					0.0